

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。
部品交換・調整手順が不明の場合は、パーツセンターホクセイまでお問い合わせください ☎ 077-621-0821

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
同梱の取付ねじを最後までしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、作業用手袋などを着用し作業を行ってください。

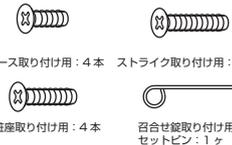
安全上の注意事項

お願い

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう養生などを行って作業をしてください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

同梱されているもの

作業のために準備していただくもの

錠引戸錠セット 2枚建用 HH-J-0221U5  戸先錠 : 2個 召合せ錠 : 2個 子鍵 : 3本	取付ねじ  錠ケース取り付け用 : 4本 ストライク取り付け用 : 4本 化粧座取り付け用 : 4本 召合せ錠取り付け用セットピン : 1ヶ	交換要領書 <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> 本書 </div> 1枚
--	---	---

プラスドライバー   1本
--

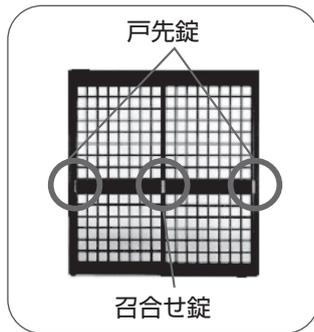
※部品が全てそろっていることを確認してください。

部品の取りはずし方

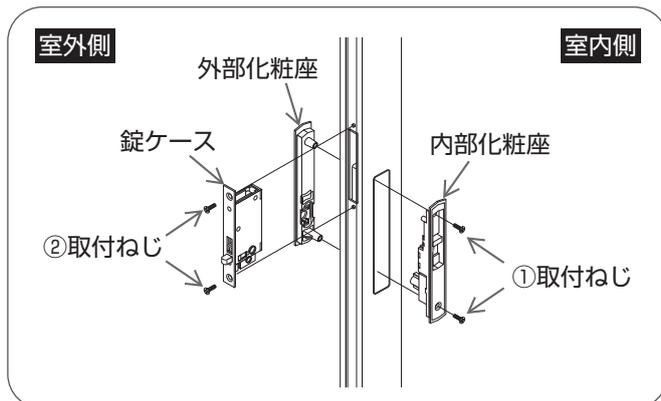
お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 戸先錠の取りはずし



- ①室内側からプラスドライバーで内部化粧座側の取付ねじをはずし、内・外部化粧座をはずす。
- ②プラスドライバーで錠ケースの取付ねじをはずし、錠ケースをはずす。



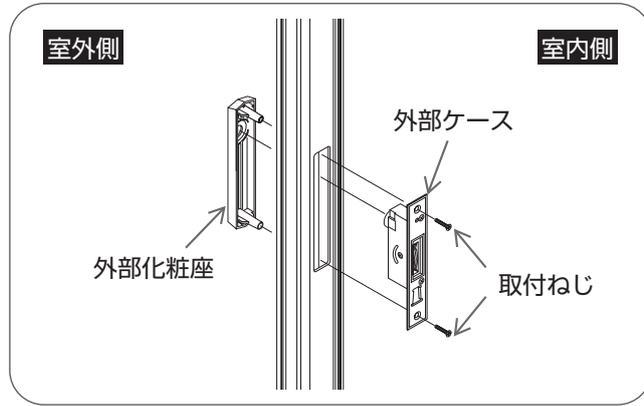
※本図は戸先錠シリンダー付を示す。戸先錠シリンダー無はシリンダー及び外部化粧座のシリンダー穴がないものです。 ※裏面につづく

部品の取りはずし方

お願い

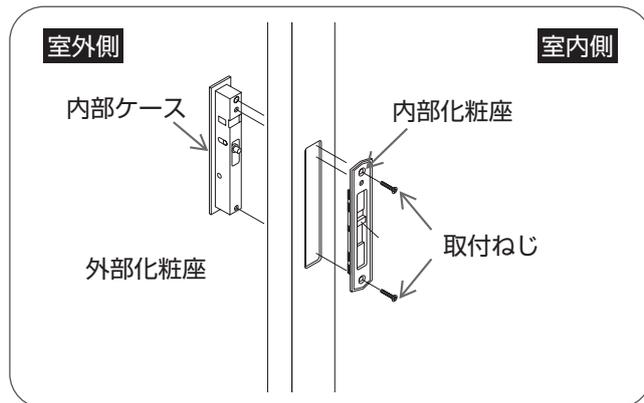
素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ錠【外障子側】の取りはずし



室内側からプラスドライバーで外部ケース側の取付ねじをはずし、外部ケースと外部化粧座をはずす。

3 召合せ錠【内障子側】の取りはずし



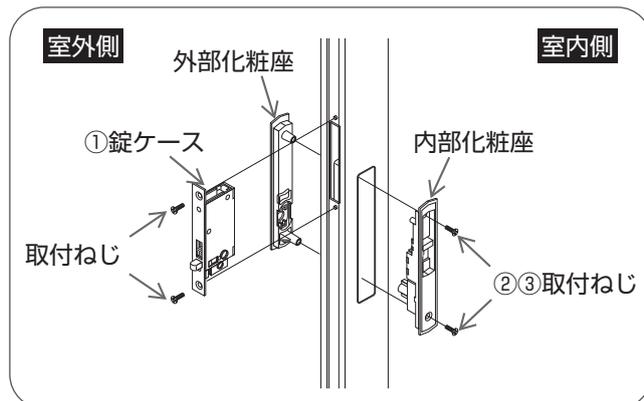
室内側からプラスドライバーで内部化粧座側の取付ねじをはずし、内部化粧座と内部ケースをはずす。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

1 戸先錠の取り付け



- ①錠ケースを形材切欠き部に差し込み、プラスドライバーで取付ねじをしめる。
- ②内・外部化粧座を形材切欠き部に差し込み、プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
- ③内・外部化粧座を調整し、カギとサムターンで施・解錠作動がうまくいくところでプラスドライバーで取付ねじをしめる。

※戸先錠シリンダー付は左右どちらにも使用可能です。出入り側に応じて取付けてください。

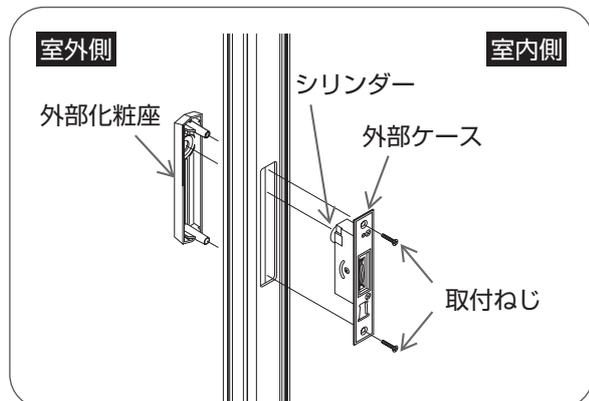
※本図は戸先錠シリンダー付を示す。戸先錠シリンダー無はシリンダー及び外部化粧座のシリンダー穴がないものです。

部品の取り付け方

お願い

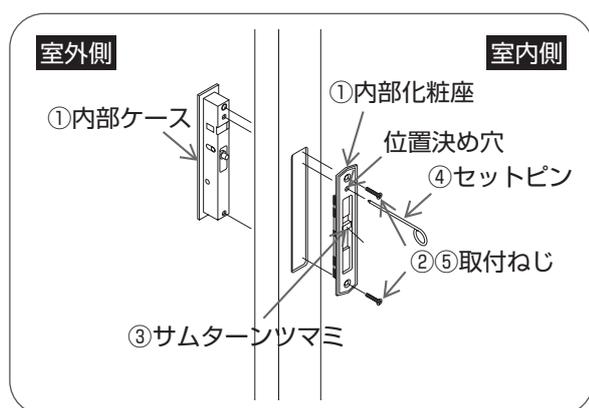
素手での作業は加工穴や部品のエッジ（とがった角）でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。

2 召合せ錠【外障子側】の取り付け



- ①外障子の形材切欠き部に外部ケースのシリンダーが上になるようにして、外部化粧座と外部ケースをセットする。
- ②プラスドライバーで取付ねじをしめる。

3 召合せ錠【内障子側】の取り付け

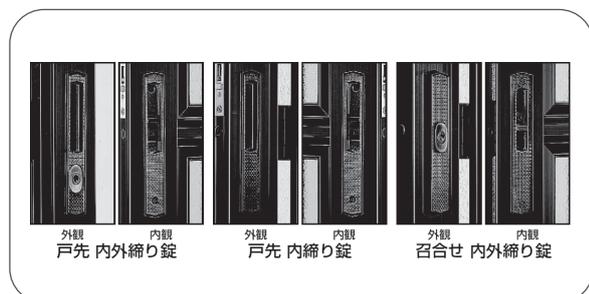


- ①内障子の形材切欠き部に内部ケースと、内部化粧座の位置決め穴が上部になるようにセットする。
※サムターンの角穴に錠ケースの丸軸を必ず入れてください。入れないで取付ねじをしめるとサムターンツマミを破壊するおそれがあります。
- ②プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。
- ③障子をしっかり閉め、内部化粧座を少し持ち上げサムターンツマミを下げ施錠する。
- ④セットピンを外部ケースまで差し込んで内部ケースと外部ケースの位置合わせを行う。
- ⑤プラスドライバーで取付ねじをしめる。
※上記方法で調整できない場合は、外障子の外部ケースを動かし、再度調整してください。
※内部ケースと外部ケースの位置合わせをしないと、施解錠操作が重くなったり、最悪の場合施解錠操作ができなくなるおそれがあります。必ずセットピンで位置合わせを行ってください。

部品の交換後のチェック

お願い

交換した部品がしっかりと取り付けられていることを確認してください。



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③錠にカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。サムターンを上下に動かし、施解錠ができることを確認してください。
- ④取付ねじを強く締めると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじの締めつけをゆるめたりして調整してください。

※部品の取りはずし方は1ページ目をご覧ください。